

令和4年度

社会福祉法人徳之島町社会福祉協議会事業実績

1. 基本方針

令和4年度は、新型コロナウイルス感染拡大に伴い計画されていた活動の中止を余儀なくされましたが、地域住民、徳之島町、社会福祉関係者などの参加協力を得て、住民主体の理念に基づき福祉コミュニティづくりと地域福祉推進に取り組みました。

2. 社会福祉協議会の経営及び基盤強化

地域福祉の充実・推進を図るために、社会福祉協議会の業務執行体制の強化と経営基盤の整備を進め、真に地域福祉・在宅福祉を総合的に推進する中核機関にふさわしい組織体制づくりの強化を図ることに努めました。

(1) 理事会・評議員会の開催

第2回理事会 令和4年6月13日

- 議事 議案第1号 令和3年度徳之島町社会福祉協議会事業実績について
議案第2号 令和3年度徳之島町社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
議案第3号 令和3年度徳之島町共同募金委員会会計収入支出決算について
議案第4号 令和3年度日赤徳之島町分区会計収入支出決算について
報 告 一般会計、共同募金会計、日赤会計 監事監査報告
議案第5号 補欠理事選任の推薦について
議案第6号 給与規定の一部変更について
議案第7号 定時評議員会の開催について
報 告 1. へきち保育所給食事業について
2. 支援対象児童等見守り強化事業について
3. 介護人材ポイント事業について
4. 社協会員募集について

第2回評議員会 令和4年6月28日

- 議事 議案第1号 令和3年度徳之島町社会福祉協議会事業実績について
議案第2号 令和3年度徳之島町社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
議案第3号 令和3年度徳之島町共同募金委員会会計収入支出決算について
議案第4号 令和3年度日赤徳之島町分区会計収入支出決算について
報 告 一般会計、共同募金会計、日赤会計、監事監査報告
議案第5号 補欠理事の選任について
議案第6号 給与規定の一部変更について

- 報 告 1. へき地保育所給食事業について
2. 支援対象児童等見守り強化事業について
3. 介護人材ポイント事業について
4. 社協会員募集について

第1回理事会 令和5年3月13日

議事 議案第1号 令和4年度徳之島町社会福祉協議会会計収入支出第一次補正予算(案)について

議案第2号 令和5年度徳之島町社会福祉協議会事業計画(案)について

議案第3号 令和5年度徳之島町社会福祉協議会会計収入支出予算(案)について

議案第4号 令和5年度徳之島町共同募金委員会会計収入支出予算(案)について

議案第5号 令和5年度日赤徳之島町分区会計収入支出予算(案)について

議案第6号 令和5年第1回評議員会の開催について

- 報 告 1. コロナ感染による通所介護の休業について
2. レジオネラ菌検出による入浴施設の中止について

第1回評議員会 令和5年3月22日

議事 議案第1号 令和4年度徳之島町社会福祉協議会会計収入支出第一次補正予算(案)について

議案第2号 令和5年度徳之島町社会福祉協議会事業計画(案)について

議案第3号 令和5年度徳之島町社会福祉協議会会計収入支出予算(案)について

議案第4号 令和5年度徳之島町共同募金委員会会計収入支出予算(案)について

議案第5号 令和5年度日赤徳之島町分区会計収入支出予算(案)について

- 報 告 1. コロナ感染による通所介護の休業について
2. レジオネラ菌検出による入浴施設の中止について

(2) 監事会の開催

監事監査 令和4年5月25日

法人関係, 経理関係, 共同募金事業関係, 日赤徳之島町分区関係の監査

3. 調査及び広報活動

住民参加の地域福祉活動を推進するためには調査研究・広報活動が不可欠の要件であり要
援護者の生活実態や福祉ニーズの把握に努めるとともに, 社会福祉への理解と関心を深める
ため, 下記の項目を実施しました。

(1) 地域福祉に関する活動への住民参加のための実態調査

地域における生活課題等に関して, 民生委員や関係機関・団体等との情報交換により,
実態を把握しました。

(2) 在宅要援護者等実態調査

地域福祉ネットワーク協力員及び民生委員による情報収集

(3) 共同募金地域配分金に関する調査

＊ふれあい餅つき大会実施地区の活動調査及び助成

実施地区 6 地区 (①尾母 ②北区 ③東区 ④亀徳 ⑤反川 ⑥新村)

助成金交付額 合計 60,000 円

活動内容 ・地域の絆を深める子供と高齢者等のふれあい活動

＊地域ふれあい美化活動推進に関する活動調査及び助成

自治会 29 地区に地域美化活動を推進するための活動助成金として、地区から寄せられました募金額の 30%を配分しました。

助成金交付総額 326,300 円

＊福祉教育ボランティア活動推進に関する活動調査及び助成

学校教育の中で、独自性を活かしたボランティア教育の推進を支援するため、高校および各小中学校、保育園・幼稚園の活動に対して助成金を交付しました。

助成金交付総額 240,000 円

(4) ボランティア団体等活動実態調査

＊高齢者ふれあいサロン等自主活動把握及び支援

(大原・南区・中区・東区・亀徳・徳和瀬・井之川・池間・反川・大当・花時名・港川・内千川・山里・金見)

(5) 各種事業行事の啓発宣伝（ポスターの掲示など）

＊児童福祉週間・月間（5月）・日赤社資増強月間（5月）・敬老の日、老人週間（9月）
共同募金月間（10月～12月）

＊医療・介護・福祉、関係機関等の行事や制度等の周知及び啓発

(6) 社協だよりの発行

徳之島町社会福祉協議会の各種事業実践報告やイベントの案内等を紹介し、地域福祉の充実と住民参加による地域福祉の推進を図るために社協だよりを発行しました。

＊ 年 3 回（ 5 月・10 月・1 月 ）

4. 各福祉団体及び関係機関との連絡・連携強化

福祉関係機関及び各福祉団体・保健医療機関・学校・介護保険事業所・NPO 法人等との連携を強化し協働による地域福祉を推進しました。

(1) 地域福祉ネットワークに関する連絡連携

＊独居高齢者及び障がい者世帯や孤立世帯等の要援護者に関わる生活課題解決策について関係機関と連絡連携しました。

(2) ボランティア団体等の自発的活動に関する連絡連携

＊地域女性団体連絡協議会・民生委員児童委員協議会・身体障がい者協会・手をつなぐ育成会・高齢者クラブ連合会・母子寡婦福祉会・薬物乱用防止指導員協会・ワイドあけぼの・いっぽ・徳之島絆ファーム

(3) 在宅福祉・介護に関する連絡連携

＊徳之島地区地域自立支援協議会及び介護支援専門員連絡協議会との連絡連携により、地域の障がい者に対する福祉のシステムづくりや介護保険に関するネットワークの構築、または関連事業所とのケア会議等、在宅介護・福祉に関する連携を強化し円滑な事業の推進に努めました。

(4) 福祉教育に関する学校との連携および支援

＊青少年赤十字加盟登録校の活動を把握し、ボランティアサービス支援の学校目標である子ども達の「気づき・考え・実行する」福祉教育支援に努めました。

《青少年赤十字加盟校》

亀津小学校・亀徳小学校・神之嶺小学校・母間小学校・花徳小学校・山小学校

尾母小中学校・亀津中学校・井之川中学校・東天城中学校・山中学校・手々小中学校

計 12 校

＊福祉教育ボランティア推進事業として、地域の中でふれあい美化活動を推進のために、助成を行いました。

5. 地域福祉活動推進事業

地域住民のニーズに応じた福祉サービス提供体制づくりに努め、高齢者が障がいを持った方々等が住み慣れた地域で生活できるよう温もりに満ちた地域社会づくりに努めました。

(1). 地域福祉ネットワーク「きゅううがめら活動」による見守り

| | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 |
|--------------|---------|---------|
| 要援護者数（見守り件数） | 581 名 | 684 名 |
| 見守り協力員数 | 102 名 | 104 名 |
| 見守り訪問回数 | 9,548 回 | 9,844 回 |

「きゅううがめら研修会」：コロナ感染予防のため中止

(2) 住民座談会

内 容：地域福祉活動計画の評価、実現に向けた課題

開催日：令和4年10月14日

参加地区：尾母、大原、南原、南区、中区

参加人数：14 名人

令和4年10月28日

参加地区：北区、東区、亀徳

参加人数：17 名

令和4年11月11日

参加地区：徳和瀬、諸田、神之嶺、井之川、旭ヶ丘、下久志

参加人数：16 名

令和4年11月25日

参加地区：池間、反川、大当、花時名、前川、新村、
上花徳、轟木

参加人数：18 名

令和4年12月2日

参加地区：畦、港川、内千川、山里、金見、手々

参加人数：13 名

(3) 支えあいの館「いっちょも〜れ」活動の機能強化

単身高齢者や高齢者のみの世帯の増加，地域社会との交流が稀薄となるなかで，高齢者等が身近な地域の中で安心・安全に暮らし続けることができるように，支えあいの館「いっちょも〜れ」を開設し，高齢者や障がい者，その他幅広い住民の自由な交流や生きがい活動の場として，何時でも気軽に楽しく自由に参加できるように，自助・互助・共助・公助のネットワークで推進することを目的として，有償ボランティアの協力による高齢者等の能力を活かした生きがい活動や健康，生活，介護予防活動に取り組みました。

| 利用者数 | | | 有償ボランティア数 | | |
|---|-------|-------|-----------|-------|-------|
| | 令和3年度 | 令和4年度 | | 令和3年度 | 令和4年度 |
| 男性(累計) | 875 | 744 | 男性(累計) | 163 | 234 |
| 女性(累計) | 1,090 | 1,063 | 女性(累計) | 179 | 132 |
| 障がい者(再掲) | 0 | 0 | | | |
| 合 計 | 1,965 | 1,807 | 合 計 | 342 | 366 |
| 『活動内容』：囲碁・島唄・三味線・カラオケ・手芸・折り紙・洋裁・琴・百人一首 ふれあい活動等 | | | | | |

いっちょも〜れ運営検討会 令和4年9月21日

(4) 自主運営地域サロンへの協力・支援

・既存の自主サロンへの継続支援

(大原・南区・中区・東区・亀徳・徳和瀬・井之川・池間・反川・大当・花時名・

港川・内千川・山里・金見)

《支援内容》 活動内容の紹介・レクリエーション用具の貸出・創作活動等の準備支援

(5) 子育て支援（ハイハイヨチヨチ運動会・クリスマス会）

・ハイハイよちよち運動会

コロナ感染予防のため中止

・クリスマス会

開催日：令和4年12月14日（水曜日）

参加人数：38名（乳幼児20名・保護者18名）

活動内容：パネルシアター、手遊び歌、リトミック、
創作活動等、プレゼント

(6) 福祉教育ボランティア活動の支援

福祉体験学習（高齢者疑似体験・ブラインドウォーク体験・ユニバーサルデザインなど）

| 開催日 | 開催場所 | 参加人数 | 派遣スタッフ数 |
|----------|-------|----------------------|---------|
| R4年5月13日 | 山中学校 | 参加児童生徒 2名 教職員 1名 | 社協 2名 |
| R4年7月7日 | 亀津小学校 | 参加児童生徒 53名 教職員 2名 | 社協 5名 |
| R4年12月2日 | 母間小学校 | 参加児童生徒 25名 教職員 2名 | 社協 3名 |

サマーボランティア体験学習

コロナ感染予防のため中止

(7) 認知症 SOS ネットワーク訓練

コロナ感染予防のため中止

(8) 認知症カフェ

開催日：令和4年12月17日（土曜日）

参加人数：24名

内 容：認知症疾患を持つ方、その家族や地域住民、専門職との交流会
健康体操、三味線演奏、踊り、歌、プレゼント

(9) 福祉スポーツ大会

コロナ感染予防のため中止

(10) 心配ごと相談事業の実施

地域住民の日常生活に関する心配ごとや相談ごとを受け入れ、問題解決の方向付けを手

伝うための相談所を設置し、専門機関等へ繋げました。コロナ感染防止のため、電話相談も実施。

| | |
|-------------|--|
| 相 談 所 開 設 日 | 12 回（毎月第 2 火曜日） ＊委嘱相談員 4 名 |
| 電話相談・窓口相談 | 通常勤務時間対応 ＊事務局相談員 1 名 |
| 相 談 件 数 | 199 件 3,450 分（57 時間 30 分） |
| 紹 介 先 | うみかぜ法務事務所・農業委員会 くらしサポートセンター・法テラス・社会福祉協議会 |
| 相 談 内 容 | 生計・家族関係・医療・精神衛生・人権・法律・財産 教育・障がい者、児・母子、父子・高齢者・苦情・その他 |

(11) ボランティアセンター機能の充実

地域ボランティアの状況を把握しました。

＊ボランティア登録及び地域ボランティア把握状況

| 区 分 | 団体数 | 構成員数 |
|----------------|-----|-------|
| 登録団体 | 8 | 231 |
| 民協等のボランティアな団体 | 5 | 2,238 |
| 個人ボランティア | | 200 |
| 登録は無いが把握している団体 | 10 | 300 |

(12) 児童・生徒のふれあいボランティア活動事業

次代を担う子どもたちのボランティアに取り組むきっかけづくりと活動の定着・継続を図り、社会参加への理解と関心を高め、福祉の心を育むとともに、みんなで支え合う住み良いまちづくりにつなげることを目的に実施しました。

ボランティア認定証の交付（小学校 11 名・中学校 2 名）

| 小学校 | 交付人数 | 中学校 | 交付人数 |
|--------|------|-------|------|
| 尾母小学校 | 2 名 | 尾母中学校 | 1 名 |
| 神之嶺小学校 | 3 名 | 亀津中学校 | 1 名 |
| 母間小学校 | 1 名 | | |
| 山小学校 | 5 名 | | |
| 合計 | 11 名 | 合計 | 2 名 |

6. 福祉金庫貸付事業

低所得世帯の緊急時、一時的な生活困窮を援助する為に必要な資金の貸付を行ない円滑な業務の運営に努めました。

(1) 適正貸付の促進

- ・生活保護世帯への貸付に対しては、県福祉課ケースワーカーと連携し、生活状況や適切な貸付かを面接により把握し実施。
- ・生活困窮による非課税世帯への貸付に対しては、償還能力及び親族等の支援状況や公共料金等の滞納を含めた生活状況を面接により把握し適切な貸付を実施。

(2) 長期滞納世帯の償還促進

- ・定期の償還活動（文書発送・電話や訪問による指導等）

| 貸 付 状 況 | | | | | |
|------------------------|------|-----|-------------|--------|----------|
| 4 年 度 | 貸付件数 | 0 件 | 過 年 度 | 長期滞納件数 | 1 件 |
| | 貸付総額 | 0 円 | | 滞納額 | 10,000 円 |
| | 未償還額 | 0 円 | | | |
| 未償還総額 10,000 円 | | | | | |

7. 生活福祉資金貸付事務受託事業

低所得世帯及び身体障がい者世帯・高齢者世帯等に対し資金貸付と必要な援助指導を行うことにより、その経済的自立と生活環境の整備・生活意欲の助長・促進を図り安定した生活が確立されることを目的に資金の有効な活用を図りました。

- (1) 生活福祉資金貸付窓口業務（貸付促進・生活実態調査）
- (2) 償還業務(償還督促・鹿児島県社会福祉協議会との連絡連携)
- (3) 債権管理(情報伝達・生活状況把握・償還指導及び調整)
- (4) 新型コロナウイルス特例貸付

| 資金種類 | 件数 | 元金残高 | 貸付利子 残高 | 延滞利子 残高 | 貸付金残高 | 償還完了件数 |
|---------|----|-----------|------------|------------|-----------|----------|
| 更生資金 | 2 | 633,400 | 72,350 | 2,657,964 | 3,363,714 | |
| 福祉資金 | 3 | 620,480 | 0 | 102,243 | 722,723 | 償還完了 1 件 |
| 住宅資金(旧) | 1 | 0 | 0 | 2,358,468 | 2,358,468 | |
| 教育支援資金 | 3 | 4,476,700 | 0 | 119,878 | 4,596,578 | |

| | | | | | | |
|---|-----|------------|--------|-----------|------------|-----------------------|
| 災害救援資金 | 1 | 0 | 0 | 650,379 | 650,379 | |
| 緊急小口資金 | 83 | 15,847,670 | 0 | 151,783 | 15,999,453 | 償還免除 46 件 償還完了 1 件 |
| 総合支援資金 | 110 | 58,992,500 | 0 | 0 | 58,992,500 | 償還免除 26 件 |
| 合計 | 203 | 80,570,750 | 72,350 | 6,040,715 | 86,683,815 | |
| 元金残高 + 貸付利子残高 + 延滞利子残高 = 貸付金残高 80,570,750 + 72,350 + 6,040,715 = 86,683,815 ※3 月末貸付件数 203 件 | | | | | | |

8. 寄付金還元事業

地域住民から寄せられた社会福祉事業寄付金を財源に下記の事業を実施しました。

(1) 子宝奨励事業

徳之島町に住民登録を有する方で、新生児届けのあった親に対して祝い品を贈呈し顔の見える窓口対応による子育て家庭のニーズ把握に努め、地域に根ざした子育て支援に努めました。

*おくるみタオルケット贈呈 男児 25 件 ・ 女児 15 件 合計 40 件

(2) 心配ごと相談所設置事業

毎月第 2 火曜日午前 10 時から 12 時までは徳之島町花徳支所で、午後 2 時から 4 時までは地域福祉センターで、心配ごと相談所を設置し、住民の困り事等の相談に対して適切な助言や専門機関等へつなげる橋渡しを行い不安感の軽減に努めることを目的に、運営費として町設置費補助金の不足分を寄附金により充てました。

9. ファミリーサポートセンター事業（町受託事業）

地域において育児の援助を受けたい人（依頼会員）及び援助を行ないたい人（援助会員）を会員として組織化し会員相互による育児に関する援助活動を行なうことにより安心して子育てができる環境をつくることを目的とし、会員の募集や援助会員の養成及びスキルアップ研修等を実施し、住民参加型による支え合い子育て応援活動に取り組みました。

| | 令和 3 年度 | | 令和 4 年度 | |
|-----------|----------|----------|----------|----------|
| 利 用 会 員 | 186 名 | | 146 名 | |
| 協 力 会 員 | 75 名 | | 76 名 | |
| 利用・協力会員 | 4 名 | | 4 名 | |
| 合 計 | 265 名 | | 名 226 | |
| 実 利 用 会 員 | (依頼) 7 名 | (提供) 8 名 | (依頼) 7 名 | (提供) 6 名 |
| 活 動 件 数 | 26 件 | | 32 件 | |
| 預 かり 人 数 | 13 名 | | 50 名 | |

① 保育サポーター養成講座の開催

開 催 日：令和 4 年 11 月 17 日・18 日・12 月 6 日（全 3 日間）

受 講 者 数： 4 名

② 保育サポーターフォローアップ研修会

開 催 日：令和 4 年 11 月 24 日

受 講 者 数： 7 名

講 師：奄美医療福祉専門学校・日赤鹿児島県支部

徳之島町保健センター（保健師、管理栄養士）・介護福祉課

10. 福祉サービス利用支援事業（鹿児島県社会福祉協議会受託事業）

在宅要援護者の中で、判断能力に不安のある方や日常生活を営む上で不安のある方等自らの判断では適切な福祉サービスを利用することが困難な高齢者や障がい者等を支援するため福祉サービス利用支援事業を実施しました。

(1) 福祉サービス利用支援

(2) 日常的金銭管理サービス

(3) 預金通帳等預かりサービス

| | 認知症高齢者 | 知的障がい者 | 精神障がい者 | その他 | 合計 |
|---------|--------|--------|--------|-----|-----|
| 相談援助件数 | 428 | 124 | 220 | 23 | 795 |
| 支 援 回 数 | 413 | 123 | 218 | 23 | 777 |
| 契約締結件数 | 4 | 0 | 0 | 0 | 4 |
| 解約終了件数 | 7 | 1 | 1 | 0 | 9 |
| 年度末実利用者 | 16 | 3 | 11 | 1 | 31 |

11. 徳之島町共同募金委員会設置事業

自分たちの町をよくする仕組み共同募金・歳末助け合い募金運動に対する地域住民の理解と認識を深め、関係機関と協力して募金の目的達成と一般配分金及び歳末配分金事業の円滑な業務の促進・協調を図りました。

(1) 委員会の運営業務

(2) 募金活動の推進業務

| | |
|------------------------|--|
| 一般募金額 2,179,481 円 | 戸別募金 809,774 円(1,435 世帯)・企業募金 852,000 円(118 件) 学校募金 173,839 円 (24 校)・職域募金 228,071 円 (28 件) 個人募金 67,639 円 (15 件)・募金箱設置等 48,151 円 (11 件) その他募金 (期間外・利息) 7 円 (2 件) |
| 歳末たすけあい募金 400,000 円 | 戸別募金 213,000 円 (380 世帯) 企業募金 187,000 円 (18 件) |
| 募金総額 (送金額) 2,579,481 円 | |

(3) 配分金調整及び配分金事業の実施

一般配分金 1,655,169 円・歳末たすけあい配分金 400,000 円

配分金総額 2,055,169 円 (令和 3 年度送金額 2528169 からの配分金)

(4) 広報・啓発業務

関係団体及び自治会、企業でのお願い文書発送・チラシ配布・防災無線利用による啓発・広報車活動・街頭募金での広報・社協だよりでの実績報告

12. 日本赤十字社徳之島町分区業務

日本赤十字社社員社資募集事業に対する地域住民の理解と認識を深め、徳之島町分区の目標達成を図るため、徳之島町赤十字奉仕団(徳之島町地域女性連絡協議会)や自治会等と協力し社資募集を行なうとともに、日本赤十字社の使命である人道支援への協力と支援活動に努めました。

(1) 分区の運営業務

(2) 社資社員募集業務

| | |
|------------------------|--|
| 社資募集送金額 1,914,501 円 | 法人社資 51 件 675,000 円 自治会 29 地区 (内 12 地区は区費より) 1,182,500 円 個人社資 9 件 57,000 円 利息 1 円 |
| 交付金・助成金 435,400 円 | 事務費交付金 201,000 円・事務費助成金 25,400 円 事業費交付金 141,000 円・事業費助成金 30,000 円 会費早期送納奨励金 38,000 円 |

(3) 広報・啓発業務

地域女性連総会時の募集説明・関係団体及び自治会、企業等への文書発送・チラシ配布・広報車による啓発活動・社協だよりでの実績報告

(4) 赤十字奉仕団活動支援及び助成

- ・徳之島町赤十字奉仕団研修会（新型コロナウイルス感染予防のため中止）
- ・社資募集活動助成金交付 110,000 円
- ・高齢者生活支援活動助成金交付 30,000 円 《総額 140,000 円》

(5) 青少年赤十字加盟校活動支援及び助成

- ・加盟校に対する活動助成金の交付 《総額 180,000 円（12 校）》
加盟校 （亀津小・亀徳小・神之嶺小・母間小・花徳小・山小・尾母小中
亀津中・井之川中・東天城中・山中・手々小中） 計 12 校

(6) 日赤大島地区説明会 令和 5 年 2 月 2 日（福祉センター）

13. 地域介護予防活動支援事業（地域サロン）（町受託事業）

在宅高齢者を対象に地域単位での集いの場を確保し、高齢者の生きがいがづくりや健康維持、孤立防止などの介護予防活動を地域住民や関係機関と連携し実施しました。

| | | |
|------|-------|--|
| 実施地区 | 9 地区 | 南区・北区・亀徳・諸田・井之川・下久志 新村（前川、新村）・上花徳・轟木 |
| 活動回数 | 179 回 | 参加者 25 名未満 178 回・参加者 25 名以上 1 回 |
| | | 男性延べ参加者数 90 名・女性延べ参加者数 1,375 名 合計 1,465 名 |

* 自主運営地域サロンへの協力・支援 15 地区

（ 大原・南区・中区・東区・亀徳・徳和瀬・井之川・池間・反川・大当・
花時名・港川・内千川・山里・金見 ）

《支援内容》 活動内容の進め方・レクリエーション用具の貸出

* フレイル予防講話 井之川（10 月 7 日）

* スクエアステップ教室

南区（1 月 18 日）・北区（10 月 17 日）・亀徳（10 月 6 日）

諸田（6 月 14 日、10 月 11 日）・井之川（3 月 17 日）

下久志（6 月 28 日、10 月 18 日）・新村（12 月 8 日）

上花徳（6 月 10 日、10 月 14 日）・轟木（7 月 13 日、1 月 11 日）

14. 高齢者元気度アップポイント事業（町受託事業）

介護保険法に規定する地域支援事業を活用して、高齢者の健康づくりやボランティア等の社会参加を促進し、健康維持や介護予防への取組を図ることを目的に地域ボランティア活動団体や自治会・関係機関等と連携し円滑な事業の推進に努めました。

- (1) ポイントカードの付与
- (2) 蓄積ポイントに応じた商品券の交換等
- (3) スタンプ及びポイントカード・商品券の管理

| | | | | |
|-------------------|--------|------|--|----------|
| 活動登録団体 | 活動実践団体 | 54 件 | 活動実践報告 | 222 件 |
| 82 件 | 未活動団体 | 28 件 | ポイントシール付与枚数 | 24,751 枚 |
| ポイントカード登録者数 762 名 | | | 商品券発行枚数 | 4,391 枚 |
| | | | 商品券交換者数 616 名 (内 50 ポイント達成者数 300 名) | |

15. 軽度生活支援サービス(町受託事業)

単身世帯の増加や支援を必要とする軽度の高齢者が増加する中、住みなれた地域で自立した生活が送れるようサービスの利用決定を受けた方に対して軽度生活支援サービスを提供しました。

*事業内容

- ・家庭状況や生活ニーズの把握・協力員の支援調整(マッチング)・利用者に対する利用券の発行・協力員に対する商品券の交付

| | 令和 3 年度 | | 令和 4 年度 | |
|-------------|-----------------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|
| 利 用 者 実 人 数 | 20 名 | 亀津地区 14 名 東天城地区 6 名 | 13 名 | 亀津地区 10 名 東天城地区 3 名 |
| 利 用 回 数 | 182 回 | 亀津地区 140 回 東天城地区 42 回 | 134 回 | 亀津地区 124 回 東天城地区 10 回 |
| サ ー ビ ス 内 容 | 掃除・家周辺等の片付け等・調理・買物・ゴミ出し 話し相手など | | | |
| サポーター登録者数 | 122 名 (実稼働人数 11 名) | | 126 名 (実稼働人数 10 名) | |
| 協力員商品券交換枚数 | 198 枚 99,000 円 | | 143 枚 71,500 円 | |

16. 生活支援コーディネーター設置事業(町受託事業)

高齢者が地域で自立した生活が維持できるように、生活支援コーディネーターを設置し、多様な生活支援サービスの供給体制を構築し、高齢者を支える地域支え合いの体制づくりを推進しました。

- (1) 多様な生活支援サービスの社会資源を把握
- (2) 担い手となるボランティアの育成や支援を実施
- (3) 地域の高齢者のニーズ把握を行い、ニーズに見合った資源へのマッチングを行う
- (4) 関係機関との連絡強調

17. 高齢者支え合いグループポイント事業（町受託事業）

65歳以上の高齢者を含む任意の団体が行う互助活動に対してポイントを付与し、ポイントを蓄積したグループの申出に基づき、蓄積されたポイントに応じて地域商品券を交付し円滑な活動の推進に努める。

- (1) 任意のグループの承認・不承認・取消事務
- (2) グループの活動促進及びグループの活動実績の把握

| | | |
|--------------------------|-------|--|
| 任意グループ登録数 構成総人数 412 名 | 34 団体 | ハートコネクションズ(轟木)・前川集落高齢者見守り隊(前川)・金見あまんクラブ(金見)・花の丹向晴りゆらちはなちもれ(南区)・下久志はつらつ会(下久志)・わしんちゅう(徳和瀬)・山里なかよしグループ(山里)・新生東晴の会(東区)・東区さわやか舟渡晴グループ(東区)・花里グループ(上花徳)・秋津っ子を育てる会(亀徳)・にこにこグループ(中区)・池間地区見守る友の会(池間)・たんぽぽの会(井之川)・わきアイアイ(中区)・大当見守隊(大当)・緑地ハピネス(大原)・スビキグループ(亀徳)・北区レインボー倶楽部(北区)・南区島童会(南区)・山集落見守りグループ(内千川)・グリーンクラブ(北区)・南区ちょっとだけ手伝い隊(南区)・港川友の会(港川)・大原コスモスクラブ(大原)・なんでもやってみ隊(亀徳)・尾母高齢者寿会(尾母)・井之川ナダンバレ(井之川)・反川集落きぼううたい(反川)・宝島ゆらし会(井之川)・地域を元気にし隊(亀徳)・チャンス(北区)・ゆいの輪花時名(花時名)・チームのうしゅんばれ(北区)・下久志くまんと教室(下久志) |
| 活動実績 | 34 件 | 活動回数 1,646 回・構成員延べ参加数 9,000 名 |

18. 介護保険事業

より質の高い介護サービスの提供を目指すことを重点として、各種事業を実施しました。

(1) 居宅介護支援事業

＊要介護認定者ケアプラン作成および給付管理業務

| 年度 | 要支援 1 | 要支援 2 | 要介護 1 | 要介護 2 | 要介護 3 | 要介護 4 | 要介護 5 | 合計 |
|---|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|-----|
| 30 | 0 | 0 | 190 | 171 | 93 | 109 | 43 | 606 |
| 1 | 0 | 0 | 183 | 189 | 58 | 76 | 68 | 574 |
| 2 | 0 | 0 | 177 | 163 | 94 | 42 | 37 | 513 |
| 3 | 0 | 0 | 232 | 152 | 85 | 59 | 20 | 548 |
| 4 | 0 | 5 | 125 | 161 | 58 | 35 | 16 | 400 |
| 職員体制 管理者兼ケアマネジャー 1名 ケアマネジャー兼相談支援員 1名 <div style="text-align: right;">合計 2 名</div> | | | | | | | | |

◆研修会等の出会 （実績報告より、入力中）

- R4.4.28 令和4年度第1回運営委員会 （高橋）
- R4.5.19 令和4年度徳之島地区介護支援専門員協議会総会、研修会 （高橋、櫻木）
- R4.5.28 令和4年度第1回研修会 オンライン （高橋）
- R4.9.15～16 令和4年度介護支援専門員 専門研修Ⅱ （櫻木）
- 10.24～25 〃 （櫻木）
- R4.9.26 第1回ケアマネジメント検討会 （櫻木）
- R4.10.14 緩和ケア勉強会、困難事例検討会 （高橋）
- R4.10.18 第2回ケアマネジメント検討会 （櫻木）
- R4.12.25 令和4年度認知症疾患医療連携協議会 （高橋）
- R4.11.19 令和2年度第2回研修会 （高橋、櫻木）
- R4.12.1 第3回ケアマネジメント検討会 （高橋、櫻木）
- R5.1.26 終末期ケア研修会 （高橋）
- R5.2.17 令和4年度第2回鹿児島県重症難病医療ネットワーク研修会 （高橋）
- R5.2.20 令和4年度徳之島地区医療介護連携推進事業運営委員会 （高橋）
- R5.2.24 令和4年度鹿児島県地域ケア会議助言者研修会 （櫻木）
- R5.3.2 第4回ケアマネジメント検討会 （櫻木）
- R5.3.3 令和4年度第3回研修会 （高橋）
- 令和4年度居宅介護支援事業所集団指導（コロナ感染対策で会場開催は中止、書面指導）
- R5.3.22 徳之島地区退院調整ルールに係るメンテナンス会議 （高橋）

(2) 訪問介護事業

* 要介護認定者及び要支援認定者(介護予防)の介護

| 事業別 | 利用者(年間実人数) | | 地区別利用者及び利用回数 |
|--|------------|-----|--|
| 訪問介護 354 人 | 要介護 1 | 143 | ＊地区別利用者数 亀津地区（197 名）・東天城地区（157 名） ＊地区別利用回数 亀津地区（3,638 回）・東天城地区（3,123 回） |
| | 要介護 2 | 95 | |
| | 要介護 3 | 56 | |
| | 要介護 4 | 51 | |
| | 要介護 5 | 9 | |
| 介護予防 訪問介護 123 人 | 事業対象者 | 28 | ＊地区別利用者数 亀津地区（36 名）・東天城地区（87 名） ＊地区別利用回数 亀津地区（182 回）・東天城地区（649 回） |
| | 要支援 1 | 20 | |
| | 要支援 2 | 75 | |
| 職員体制 管理者兼サービス提供責任者兼介護員 1 名・サービス提供責任者兼介護員 1 名 介護員 16 名 | | | |

* 利用者状況 (累計)

| 年度 | 介護 1 | 介護 2 | 介護 3 | 介護 4 | 介護 5 | 支援 1 | 支援 2 | 総合事業 対象 | 合計 |
|----|------|------|------|------|------|------|------|------------|-----|
| 30 | 201 | 150 | 58 | 72 | 28 | 30 | 25 | | 564 |
| 1 | 184 | 126 | 39 | 58 | 28 | 40 | 28 | | 503 |
| 2 | 166 | 101 | 94 | 16 | 44 | 45 | 87 | | 553 |
| 3 | 143 | 126 | 82 | 43 | 8 | 38 | 81 | | 521 |
| 4 | 143 | 95 | 56 | 51 | 9 | 20 | 75 | 28 | 477 |

(3) 通所介護事業所

* 要介護認定者及び要支援認定者の介護

日常生活動作の程度による支援及びサービス・入浴サービス・食事サービス・レクリエーション及び機能訓練等・送迎・生活相談支援等

| 年度 | 介護 1 | 介護 2 | 介護 3 | 介護 4 | 介護 5 | 支援 1 | 支援 2 | 総合 | 合 計 |
|--|-------|-------|------|------|------|------|------|-----|-------|
| 30 | 1,207 | 1,207 | 909 | 222 | 0 | 38 | 308 | 235 | 4,126 |
| 1 | 1,399 | 1,147 | 579 | 151 | 46 | 71 | 476 | 137 | 4,006 |
| 2 | 1,145 | 966 | 640 | 50 | 76 | 30 | 442 | 189 | 3,538 |
| 3 | 1,175 | 805 | 798 | 159 | 25 | 24 | 299 | 263 | 3,548 |
| 4 | 817 | 625 | 417 | 204 | 42 | 57 | 281 | 229 | 2,672 |
| 職員体制 ・ 管理者兼生活相談員兼事務員 1 名 看護師兼機能訓練指導員兼介護員 3 名 ・ 生活相談員兼介護員 3 名 ・ 介護員 4 名 | | | | | | | | | |

19. 障がい者総合支援事業（町受託事業）

障がい者総合支援法に基づき、障がい者が地域のなかで安心・安全に自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、障がい者又はその保護者からの相談に応じ、必要な情報提供等の便宜を供与することや権利擁護のために必要な援助を行うことを目的とし、障がい者福祉サービスの推進に努めました。

(1) 居宅介護（障がい者訪問介護サービス）

| 年 度 | H30 年度 | R1 年度 | R2 年度 | R3 年度 | R4 年度 |
|------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 利用人数 | 267 | 334 | 362 | 370 | 416 |
| 利用回数 | 7,353 | 7,794 | 7,695 | 7,931 | 7,609 |

(2) 指定相談支援事業（町受託事業）

| 年度 | 訪問 | 来所 | 同行 | 電話 | 支援会議 | その他 | 総 合 計 | |
|----|-----|----|----|-----|------|-----|-------|-----|
| | 回数 | 回数 | 回数 | 回数 | 回数 | 回数 | 人数 | 回数 |
| 30 | 98 | 17 | 17 | 197 | 48 | | 176 | 377 |
| 1 | 134 | 27 | 16 | 301 | 48 | | 206 | 526 |
| 2 | 116 | 21 | 26 | 237 | 36 | | 193 | 436 |
| 3 | 179 | 37 | 8 | 307 | 15 | 4 | 107 | 550 |
| 4 | 247 | 42 | 12 | 346 | 16 | 9 | 140 | 672 |

＊令和 4 年度の障がい種別利用者数（実数）

知的障がい者 23 名・身体障がい者 42 名・精神障がい者 42 名
重症心身障がい者 1 名・その他 24 名

(3) 指定特定相談支援事業所

| | 令和 3 年度 | 令和 4 年度 |
|----------|---------|---------|
| プラン作成件数 | 6 件 | 17 件 |
| モニタリング回数 | 68 回 | 199 回 |

20. 介護保険外有償サービス事業

高齢者や障がい者等が住みなれた地域のなかで、安心・安全な生活が営まれるよう、介護保険サービスでは対応できない日常生活の自立に向けた福祉サービスに対応するサービスとして、利用会員(サービスを受ける者)と協力会員(サービスを提供する者)の会員登録制により、介護保険外有償サービスを提供しました。

| | 30 年度 | 1 年度 | 2 年度 | 3 年度 | 4 年度 |
|---------|------------------|------|-------|-------|------|
| 利用者延べ人数 | 156 | 123 | 146 | 210 | 147 |
| 利用延べ回数 | 757 | 728 | 1,105 | 1,491 | 885 |
| サービス内容 | 生活支援・身体介護・生活身体介護 | | | | |

21. 食の自立支援事業（町受託事業）

一人暮らし高齢者等で、身体虚弱なため調理が出来ない方や日常生活を営むのに支障がある方に対して、配食サービスを提供するとともに、安否確認を行ない孤独感の解消や食生活の改善と健康の増進に努めました。また、配食訪問時の利用者の健康状態、生活状況の変化や異変を発見した際の関係機関等との連携と福祉ネットワーク機能強化に努めました。

＊利用状況（累計）

| 年度 | 地域自立生活支援 | | 介護予防日常生活支援 | | 合 計 | |
|----|----------|-------|------------|--------|------|--------|
| | 利用者数 | 配食数 | 利用者数 | 配食数 | 利用者数 | 配食数 |
| 30 | 426 | 9,023 | 556 | 12,939 | 982 | 22,862 |
| 1 | 393 | 8,672 | 584 | 13,574 | 977 | 22,246 |
| 2 | 307 | 7,039 | 623 | 14,690 | 930 | 21,729 |
| 3 | 404 | 8,538 | 556 | 13,685 | 960 | 22,223 |
| 4 | 373 | 8,336 | 454 | 11,218 | 827 | 19,554 |

22. シルバーハウジング

徳之島町高齢者世帯世話付住宅（シルバーハウジング）に居住する高齢者等に対し、生活援助員を派遣して、生活指導等及び相談、安否確認、一時的な家事援助、緊急時の対応等のサービスを提供することで自立して安全かつ快適な生活を営むことが出来るように支援しました。

| 月 | 稼働日数 | 訪問件数 | 相談件数 |
|------|------|------|------|
| 4 月 | 7 | 34 | 2 |
| 5 月 | 4 | 35 | 0 |
| 6 月 | 5 | 40 | 3 |
| 7 月 | 4 | 40 | 0 |
| 8 月 | 5 | 41 | 3 |
| 9 月 | 5 | 21 | 3 |
| 10 月 | 5 | 41 | 2 |
| 11 月 | 6 | 33 | 4 |
| 12 月 | 5 | 26 | 2 |
| 1 月 | 6 | 16 | 4 |
| 2 月 | 3 | 28 | 6 |
| 3 月 | 4 | 23 | 3 |
| 合 計 | 59 | 378 | 32 |

23. かごしまおもいやりネットワーク事業

少子高齢化が進むなか、地域における生活課題や福祉課題も多様化しています。経済的困窮のみならず、社会的孤立を背景とした福祉課題や生活課題の解決に向けて、事業参加法人とともに取組ました。

24. 支援対象児童等見守り強化事業

支援ニーズの高い子ども等に対して、毎週土曜日に民生委員の協力により子ども食堂及び子ども宅食を行い見守り活動を実施しました。

| | |
|----------|-------|
| 支援世帯数 | 6 世帯 |
| 支援児童生徒等数 | 17 名 |
| 支援延べ回数 | 418 回 |

24. 各種研修・会議・大会参加

社会福祉のそれぞれの職種に専門性が強く求められ、また地域福祉・在宅福祉及び介護保険事業を充実・発展させるためには社協役職員の専門的知識・技術・資質の向上が不可欠の要素であるため、各種研修会や会議等へ参加しました。

* 鹿児島市 5 種

- ・市町村社協連協総会研修会、市町村社協会長局長会議セミナー、共募会長局長会議
- ・市町村社協連協事務局長研修会
- ・救急法研修
- ・成年後見人材育成研修会
- ・福祉サービス利用支援事業専門員会議及び専門員セミナー

* 奄美市 1 種

- ・福祉サービス利用支援事業利用支援員研修会

* 沖永良部 1 種

- ・沖永良部小規模多機能施設視察

* オンライン研修 34 種

- ・大島地区社協連協事務局長会議・かごしまおもいやりネットワーク研修会
- ・生活支援体制整備事業連絡会・福祉教育サポートセミナー
- ・福祉サービス利用支援専門員会議・地域定着オンラインセミナー
- ・災害時避難研修会・大島地区社協連協事務局長会議・子育て応援講演会
- ・認知症研修会・身寄り問題講習会・一体的事業セミナー
- ・重症難病ネットワーク研修会・社協監事研修・中堅リーダー研修会
- ・全社協オンラインサロン・あんしん安全ネットワークセミナー・訪問介護研修会
- ・閉じこもりの方への支援研修会・制度改正等研修会・フリースクール研修会
- ・アルコール関連問題啓発フォーラム・市町村社協メンタルヘルス研修会
- ・トンガ津波避難行動シンポジウム・児童生徒のふれあいボランティア活動研修会
- ・通所介護研修会・成年後見制度市町村申立て研修会
- ・医療介護福祉事業所オンラインセミナー・鹿児島労働局オンラインセミナー
- ・地域くらし、ささえあい事業説明会・権利擁護支援シンポジウム
- ・個人情報勉強会・制度改正説明会・重症難病医療ネットワーク研修会

25. 民生委員児童委員協議会事務協力

住民の生活状態把握と生活に関する相談・助言・情報提供・及び定例会の開催等の民生委員児童委員協議会機能に関して、社協職員 1 名を兼務配置し町役場介護福祉課(担当課)と連携を図りながら事務局支援を行いました。